

06 パナソニック(株) > 導入先: パナソニック(株) AVCネットワークス社 福島工場【福島県】

栽培条件最適化および栽培環境制御システム

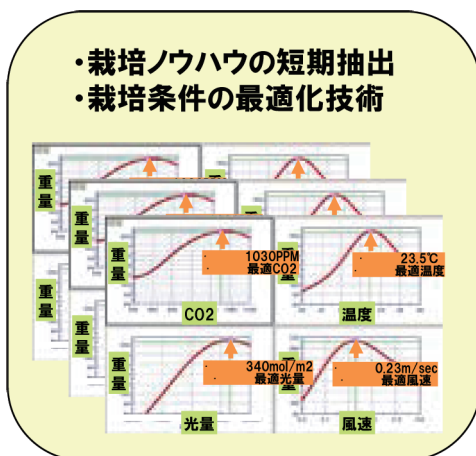
東日本大震災で被災したパナソニックのAVCネットワークス社福島工場は、経産省の支援を受け、パナソニック植物工場の事業化に向けた実証拠点を構築。モノづくりで培ったノウハウを農業分野に応用して栽培システムの高度化に取り組んでいる。

背景

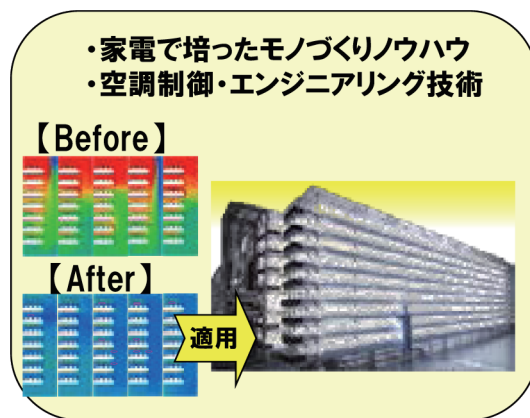
パナソニックのAVCネットワークス社福島工場は、経産省平成25年度「先端農業産業化システム実証事業」の支援を受け、地域における雇用の維持とともに、パナソニック植物工場の事業化に向けた実証拠点を構築。ICTを活用した高度な生産システムを実証するとともに、高付加価値化として低カリウムレタス等の機能性野菜の栽培など、さらなる高度化にも取り組んでいる。

概要

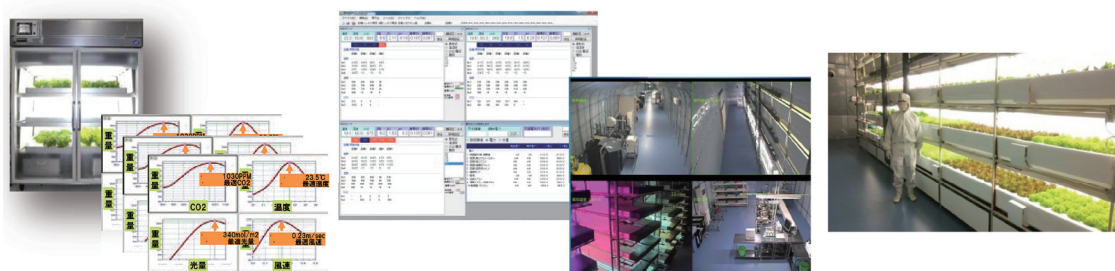
- 本システムは「栽培条件最適化システム」(農作物の栽培ノウハウを抽出・蓄積し、最適な栽培条件を短期間で明確化)と「栽培環境制御システム」(栽培環境のばらつきを抑制し、工場全体で最適条件での栽培を可能にする)からなる。
- 照明・空調・ネットワーク、省エネなどの幅広い技術を投入し、光と風を効率よく野菜に行き渡らせるようコントロールすることで、新鮮で安全な野菜を効率的に栽培する。
- 工場で培った生産性向上、品質安定化、コストダウンなどの多彩な技術をフル活用して、機械による自動化と人による手作業の最適化を追求している。



栽培条件最適化システム



栽培環境制御システム



アピールポイント

- 植物がもつ最適な栽培条件を短期間で抽出するとともに、環境制御によって安定した栽培環境を実現。低コストの高付加価値作物の栽培システムを実現した。

パナソニック株式会社 渉外本部

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル Tel.03-3574-5618/Fax.03-3574-5676